

みんなでシェアする  
イキイキ  
Styling  
Vol.2

甲賀市信楽

長野地区  
界限

歩いて楽しむやきものの味わい、町の奥行  
信楽 窯元散策と  
滋賀県立陶芸の森

窯元散策コース  
距離:3.1km  
所要時間:約45分  
歩数:4200歩  
消費カロリー:110kcal  
みかん3個分



ここバエポイント!!

スタート  
ゴール  
信楽駅

第2回は、やきものの町、甲賀市信楽へ。窯元が軒を連ねる長野地区界限を訪ねました。

信楽はかつて畿内と東海とを結ぶ街道の町としての歴史を持ち、茶湯を発展させた京都や奈良に近いことから製陶が栄えたと考えられています。付近ではやきものに適した土が豊富に産出され、陶工たちにとっても理想郷だったといえそうです。いにしへの浪漫漂う町なかには窯元が点在し、迷い込んでみたくなるような小道もたくさん。道端には無造作にやきものが置かれ、長い煙突が陶房のありかを示しています。

2003年、地域の窯元が多くの人にやきもののよさを体感いただくべく「窯元散策路のwa」を結成し、工房の公開などを始めました。窯元の皆さんがおすすめする散策路は、甲賀市の健康推進事業の一環としてB-WA-TEKUにも登録されています。今回はその一部をご紹介します。

スタート地点は信楽駅  
目印は大たぬき

信楽高原鉄道信楽線の終着点「信楽駅」を降りると出迎えてくれるのが大たぬき。季節ごとに衣替えをしていることもあり。信楽といえばこのたぬき。「他を抜く」の意味から商売繁盛の縁起物とされるだけではなく、八つの持ち物それぞれにも縁起があります。現地を探ってみてください。

国道を渡ると右手に「信楽伝統産業会館」。信楽焼の工芸品や参考品、関連

